第 58 回特別企画展「子規と明治の女性たち　－八重・律から一葉・晶子まで－」関連事業

野外映画上映会

会場：松山市立子規記念博物館前（松山市道後公園 1－30）

にごりえ

○2012年 **8月25日（土）** 午後7時15分～午後9時30分

○雨天時は子規記念博物館 1 階エントランス
当日午後6時以降子規博に駐車・駐輪はできません

1953 年/130 分/モノクロ/スタンダード
原作：樋口一葉　監督：今井正

○料金：無料　○お問い合わせ：089-931-5566

この作品は、明治の女流作家、樋口一葉の短編小説『十三夜』（明治二十八年十二月）、『大つごもり』（明治二十七年十二月）、『にごりえ』（明治二十八年九月）の三作を原作とし、オムニバス形式で映画化されたものです。明治の女性の生き方がリアルに描かれ、一九五三（昭和二十八）年キネマ旬報ベストテン第一位に輝きました。

一葉は、明治五年東京に生まれ、同二十五年から本格的に作家として活動します。貧苦に喘ぎ、結核を患う中で明治二十八年には小説「たけくらべ」を発表し、子規はその筆力を明治二十九年五月四日の新聞「日本」紙上で高く評価しました。

一葉はこの年の十一月に二十四歳の若さで亡くなりますが、一葉の文学に表れる、その時代を生きた女性たちの悲哀は、作品を鑑賞する私達に今も強く訴えてきます。

ⓒ独立プロ名画保存会

新世紀映画社・文学座製作　　脚色：水木洋子　井出俊郎
出演：丹阿弥谷津子　芥川比呂志　仲谷昇　久我美子　淡島千景
山村聡　宮口精二　杉村春子ほか

文学座の名優たちが総出演し、名匠・今井正監督が樋口一葉の描く明治の市井の人々の生活を、繊細な演出で忠実に再現した傑作。

上映会当日は、道後公園北口に 15 時から上映終了頃まで「のぼさん市」が出店されます。キッチンカーも来ますので、フード・ドリンクいろいろありますよ！

子規さんと映画？

開催予告　第５８回特別企画展
「子規と明治の女性たち　－八重・律から一葉・晶子まで－」

会　　場：松山市立子規記念博物館　３階特別展示室
観 覧 料：個人 400 円、団体 320 円、小中高校生無料
開館時間：午前 9 時～午後 6 時（入館時間は 5 時 30 分まで）
会　　期：平成 24 年 9 月 15 日（土）～10 月 21 日（日）
休 館 日：9 月 24 日（月）、10 月 1 日（月）・9 日（火）・15 日（月）

自分の見た事のないもので、ちょっと見たいと思う物を挙げると

一．　活動写真

（正岡子規「病牀六尺」
明治 35 年 5 月 26 日記事より）

※活動写真は現在の映画のこと

主催：松山市教育委員会・松山市立子規記念博物館
協力：マネキネマ　湯築城資料館　きまぐれ市　㈱レスパスコーポレーション

http://sikihaku.lesp.co.jp/